

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 686 号  
2018年 8月 1日  
発行  
アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

## 2017年度

# アルミ缶リサイクル率 92.5%

アルミ缶リサイクル協会（理事長・冨永泰夫氏 ユニバーサル製缶株式会社取締役相談役）は、このほど2017年度のアルミニウム缶のリサイクル率を発表した。

これによれば、

・アルミニウム缶再生利用量

251,979トン（164.2億缶）

・アルミニウム缶消費量

①国産アルミニウム缶 327,799トン（213.6億缶）

②輸入アルミニウム缶 10,234トン（ 7.3億缶）

③輸出アルミニウム缶 2,460トン（ 1.6億缶）

消費量総計 ①+②-③

335,573トン（219.3億缶）

・再生利用重量

251,979トン（国内）+58,424トン（輸出）

=310,403トン（202.2億缶）

・リサイクル率

$\frac{\text{再生利用重量 (310,403トン)}}{\text{消費重量 (335,573トン)}} = 92.5\%$

・国内循環量でのリサイクル率

$\frac{\text{国内再生利用量 (251,979トン)}}{\text{消費重量 (335,573トン)}} = 75.1\%$

・CAN TO CAN率

回収されたアルミニウム缶スクラップのうち、アルミニウム缶材に利用された割合。

$\frac{\text{缶材向け重量 (169,558トン)}}{\text{再生利用重量 (251,979トン)}} = 67.3\%$

・昨年度との比較

アルミニウム缶国内循環量 -3.0%

アルミニウム缶輸出量 +5.4%

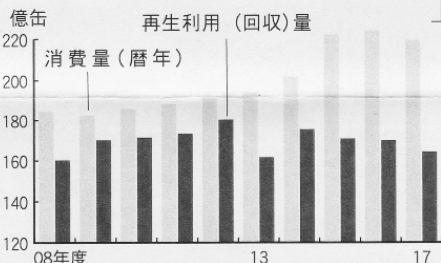
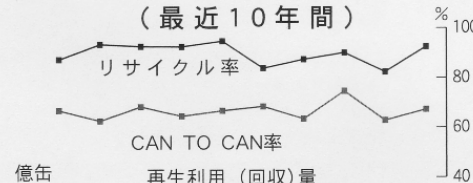
アルミニウム缶消費量 -1.6%

リサイクル率 +0.1%

CAN TO CAN率 +4.5%

昨年に引き続き、韓国向けを中心とするUBC輸出量の急増が大いに注目されるところである。

## アルミ缶リサイクル率の推移 （最近10年間）



## 夏 季 休 日 の ご 案 内

まことに勝手ながら下記のように連休とさせていただきますのでご案内を申し上げます。

8月12日(日)より

8月19日(日)まで

# 2018年日本ダイカスト会議・展示会

## 11月8日から横浜で開催

一般社団法人日本ダイカスト協会（理事長・杉本潤美濃工業社長）は、本年11月8日より3日間、横浜市西区の「パシフィコ横浜」で

### 2018年日本ダイカスト会議・展示会

を開催する。

この企画は、一般社団法人日本ダイカスト協会がダイカスト業界の健全な発展を図ると共に、ダイカスト及びその周辺業界の社会的PRを目的として隔年ごとに開催してきたもので、我が国唯一のダイカストに関連する最大のイベントとして内外から注目を集め、本年は第20回に当たる。

一般社団法人日本ダイカスト協会の発表によれば、

・会議会場 アネックスホール F201～206

・展示会場 展示会場 Cホール Dホール

に於いて行われる。会議の内容は

第1日 11月8日(木曜日)

(10:00～12:00) 特別講演

「自動車の電動化とダイカスト産業への影響」

(13:10～16:50) 研究論文発表

(17:30～19:00)

懇親会

第2日 11月9日(金曜日)

(9:30～16:30)

研究論文発表

第3日 11月10日(土曜日)

(9:30～15:10)

研究論文発表

が予定され、ダイカストに関する先端技術の研究論文48件と、現場改善事例研究発表7件が大きな期待を集めている。

さらに、展示会では百数十の出展企業と出展団体が最新の機械と設備、製品を一堂に集めて展示、公開、実演を行う。

ダイカスト・マシン、溶解

関連、自動化技術、離型剤、潤滑剤、管理測定機器、管理ソフトなど多方面からの出品で先端技術が公開され、毎回多くの来場者から高い関心と大きな注目を集めてきた。今回も従来以上に、国内、海外の来場者の目を引く出品が多数と開会前から大きな期待が寄せられている。

前回ののべ入場者数は2万名を超えて盛況であったが、今回は出展企業の増加から前回を上回るものと予測されている。

### 特別講演

(10:00～10:40) 野村総合研究所 原正一郎氏

主要国に於ける近年の環境規制

(E V規制を中心に)とその影響

(10:40～11:20) トヨタ自動車㈱ 門野英彦氏

自動車の動向とダイカストへのニーズ

～電動化に伴い、極めること、変えること、加えること

(11:20～12:00) 日産自動車㈱ 神戸洋史氏

自動車の電動化とダイカスト技術への期待

### ↓ 会場見取り図



## ブルーベリー農園開園

大洋技研工業株式会社

大洋技研工業株式会社（名古屋市、社長石見光久氏）は歴史の古いダイキャスターとして著名でアスカ工業株式会社の主要お取引先である。

この度、同社は全く異業種のブルーベリー狩り農園  
ブルーベリー ファクトリー 岐阜  
を岐阜県川辺町に開園した。

全くの異業種分野に参入し、ベンチャー精神を復活すると同時に、社内の活性化を目指したいとする石見社長の先見性に敬意を表したい。

◇

農園は同社岐阜事業所の工場跡地（岐阜県川辺町）にオープンした。約5,000平方メートルの敷地に、摘み取りやすい「ブライトウェル」、糖度の高い「ラヒ」など28品種1,150本のポットが並ぶ。

工場のノウハウを生かし、品種のバラツキを抑える工夫が十分に施され、園内を回りをやすくされている。

農園長の石見亜美さんは「モノ作りの精神を受け継ぎながら、ブルーベリーの魅力を伝えたい」と張り切っている。

◇

- ・アクセス 〒509-0306  
岐阜県加茂郡川辺町下川辺字田尻45  
24号線美濃加茂出口から10分／美濃  
太田駅下車（タクシー10分）
- ・時間無制限で食べ放題／料金大人2千  
円小学生1500円幼児500円3才以下  
無料

### 農園長からの一言

ブルーベリーを通じて  
楽しんでいただける様に  
私たちなりの『おもてなし』で  
皆様をお待ちしております♪



## 大提灯まつり

西尾市一色町の諏訪（すわ）神社で、8月26日、27日天下の奇祭「大提灯まつり」が行われる。

その昔、この辺りの海岸に出没した海魔の退散を祈願した大かがり火が起源と伝えられ、12張りの大提灯に大ローソクで点火する時が最高潮。（写真）



## 吉良ワイキキビーチ へどうぞ

西尾市吉良ワイキキビーチは、7月1日の海開き以来多くの行事で人気が高い。

圧巻は8月22日から25日まで繰り広げられるハワイアンフェスティバルで、例年本場ハワイからフラダンサーが来演、国内のプロアマ数百名のフラダンサーと競演する。



## 社内情報

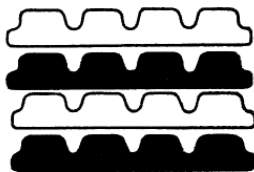
- ◎夏季休日を1頁のご案内のように行いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- ◎アルミニウム鑄造業界、ダイカスト業界ともにフル操業でご同慶に堪えません。
- ◎大竹吉彦購買係長の長男駿也君（大垣日本大学高校3年生）は、同校野球部2塁手として大活躍、岐阜大会で優勝、昨年に引きつづき2回目の甲子園全国大会での好プレーが期待されます。

## 編集後記

- 異常の高温現象が続きます。心から暑中のお見舞いを申し上げます。
- 台風7号とその後の大雨で、中国・四国地方に大きな災害がありました。心からお見舞いを申し上げますと共に復興の早やかなことを祈っています。
- 一昨年度に続き、昨年度も使用済みアルミ缶の輸出が増加しています。アルミ缶リサイクル協会は引き続き注目しています。

## アルミ缶リサイクルリング 鑄造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鑄造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303

愛知県西尾市中畑町卯新田上28

TEL <0563> 77-0500代

FAX <0563> 77-0501

<http://www.al-asuka.jp/>